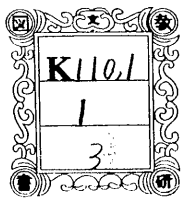


西國立志編

原名
自助論

第三冊



五原
振書

自助論第四編序

真正學士不耻為賤業。耻之者非真正學士。真正
文人。不嫌為俗務。嫌之者非真正文人。昔者
趙岐賣餅于北海市中。沈麟士織簾讀書。手口
不輟。天下後世不啻不賤之。而反更重之。程明
道僉書鎮南判官。筦庫細務。無不盡心。屢平反
重獄。蘇子瞻僉書鳳翔府判官。意其文人。不以
吏事責之。子瞻盡心其職。老吏畏伏。二公之賢。
於是茲見焉。今之讀書者。或耻以賤業治生。又



不屑為俗務。及不得已而賣履販繒。或折腰五斗。則一切束書不觀。曰我無暇矣。嗚乎。人病無志耳。果有志矣。不病乎無暇也。試思子瞻在鳳翔。何等繁劇。而是時所作如鳳翔八觀詩。鍛鍊敲推。亦何其綽綽有餘暇也。且學問之功。貴乎循序漸進。經久不輟。故一日不必要多時也。嘗有一官謂某先生曰。予職務鞅掌。患讀書少暇。先生對曰。君讀書如走馬看燈。雖每日二六時中。一意從事。積至於十年。不能成業也。其人怫

然先生乃曰。君每日只要讀書二三枚。深思牢記。十年之後。必博識超眾矣。自我言乎。如茲編所載。德留斯格的一為理學名家。而以造鞋為本業。一為詩文鉅匠。而畢生不廢吏務。大有足砥礪後人之志行者焉。予深望讀者之反覆致思也。庚午仲夏二十六日。中村正直題於無所爭齋。矢口謙齋書。

自助論第三冊目錄

第四編

論

黽勉シテ心ヲ用ヒ恒久ニ耐テ業ヲ作ス

- ① 大功業ハ平常ナル工夫ニ由テ得ラルベシ
- ② 福運ハ勤勉ノ人ニ隨フ弁ニ英才ノ説
- ③ 牛董自ラ其學問ヲ爲ノ工夫ヲ語ル
- ④ 人ノ天性甚ダ相遠カラズ
- ⑤ 蜂巢ノ喻弁ニ光陰ヲ黄金ニ化スルノ論
- ⑥ 熟復ノ益弁ニ比耳諳記ヲ習シ事
- ⑦ 小伎ト雖モ亦忍耐ノ工夫ヲ要ス
- ⑧ 事業ヲ成スノ秘訣弁ニ桑葉ノ喻
- ⑨ 快樂ノ心一日モ無ルベカラザル事

⑩ 望ハ品行ノ本并ニ加禮

⑪ 學士雍ノ格言并ニソノ故事

⑫ 魯度棒真形ノ画ヲ失レ事

⑬ 加來爾ノ故事

⑭ 士提反孫瓦德久ニ耐テ倦ザリシ事

⑮ 羅林孫禮亞德故跡ヲ搜尋セシ事

⑯ 蒲豊晏起ノ習ヲ矯シ事

⑰ 斯格的文人ニシテ俗務ヲ蔑セザリシ事

⑱ 知識愈多ケレバ愈學問ノ足ザルヲ覺ユ

⑲ 戎伯律敦市ヲ閱レ書ヲ讀シ事

⑳ 老同農圃全書ヲ著セシ事

㉑ 撒母耳德留刁惡ノ性ヲ改テ著作家トナリシ事

㉒ 休母忍耐ノカヲ以テ政務ニ功勞アリシ事

斯邁爾斯自助論 一名西國立志編

第四編 黽勉シテ心ヲ用ル一及ビ恒久ニ耐テ業ヲ作

一ヲ論ク

亞微南ノ詩ニ曰光陰ハ造化ノ元金ナリ故ニ能光陰ヲ用モノハ必ク富ヲ致スナリ天上ノ星モ地上ノ沙モ勉強シテ已ザレバ盡ク聚メ得ラル一ナリ

①大功業ハ平常ナル工夫ニ由テ得ラルベシ

絶大ノ事業ヲ成スニハ奇術妙法アルニアラスマタ大才睿智ヲ要セズ平常ナル工夫ニ由テ得ラルベク又平凡ナル資質ノ人ニテ爲シ得ラルトナリ何ニトナレバ善ク心ヲ用レバ目前通事ノ善經驗トナリコレヨリシテ大ニ開悟發明ノ益ヲ得ルヲアルモノナリマタ敗績ヲ



取タルハ、眞成、勉強ノ人ノ爲ニハ、勇猛精進ノ力ヲ發出シ、自ラ其身ヲ脩ムル所以ノ具トナルコトナリ。人ノ平安ニ日ヲ度ルコトハ、歩々實地ヲ踏テ、善ク適當シテ事ヲ行ニ由テ得ラルハ、コトナリ。人ノ極テ能ク久キニ耐ヘ、及極テ能ク眞正ノ志氣アルモノハ、極大ノ功績ヲ奏スルコトナリ。

② 福運ハ勤勉ノ人ニ隨フ、并ニ英才ノ説

福運ハ、盲人ノ如ニシテ、人ヲ辨ビスト云テ、コレヲ答ムルモノアレバ、決シテ然ラズ。福運ハ、實ニ眼目ヲ具ヘタリ。抑モ世人ノ生涯ヲ觀ルトキハ、福運ハ、常ニ勤勉ナル人ノ側ニ傍リ、恰モ順風穩波ノ航海ニ巧ナルモノニ隨フガ如シ。人ノ學問ヲ爲スニ、タトヒ高上ナル學科ト雖モ、凡庸ノ才質ヲ以テ、心ヲ用ヒ、功ヲ積ミ、久キニ耐レバ、必ズ成就ノ地位

* Sir Isaac Newton † Kepler.

ニ到ルベシ。タトヒ卓越ノ才アル人ト雖モ、心ヲ用ヒズ、功ヲ積ミ、久キニ耐サレバ、一事ヲモ成就スルコト能ハズ。故ニ、卓越ハ、才ハ、學問ノ爲ニ必要ニハ、アラザルコトナリ。絶大ノ豪傑ト稱セララル、モノト雖モ、大率ハ卓越ノ才性アル人ニ非ズ。タ、資質平等ナル人ノ久キニ耐ヘテ、大業ヲ成就セ、ルモノナリ。或人曰、英才ト云テ、別ニ一種ノ才アルニ非ズ。常人ハ、憤發切至、心ハ、英才ト云、ナリ。或有名ノ學士ノ説ニハ、英才ト云ルモノハ、他ナシ。勉強ノ力ハ、別名ナリト曰リ。茂福士他ノ説ニ、英才ハ、心火ノ光ヲ發スルカナリト云リ。蒲豊ハ、英才ハ、即忍耐ナリト云シナリ。

③ 牛董客不列爾、自ラソノ學問ヲ爲シ工夫ヲ語ル

牛董ハ、樹葉ノ墜ルヲ見テ、地ニ吸引ノ力アルコトヲ悟リ、ユ

牛董寛永十九年生
享保十二年歿

レニ由テ日月星運行ノ理ヲ悟レル曠代ノ學者ナルガ或
 人嘗テ何等ノ工夫ニ由テカクノ如キ大發明ヲ得王ヒシ
 ヤト問ケレバ牛董答ヘテ常々ニコノ事ヲ思ヒレニ由テ
 得タリシナリト云ケリ他日又自ラツノ考察ヲ爲ル工夫
 ヲ語テ予ハ常ニコノ事ヲ吾ノ眼前ニ存留シ暫ヒ失フコ
 ナクシテツノ事ノ朦朧トシテ微シク明ナルコトヲ得ルヨ
 リ次第ニ少ツ、開ケ遂ニ圓滿明白ナル光ヲ見ルニ至ル
 マデヲ久ニ耐テコレヲ待タリトイヘリユレニテ牛董ノ
 大名ヲ得タルコトハ特ニ勤勉忍耐ニ由リヲ知ルベキナ
 リ牛董ハコノ一課ヲ爲シテ意倦トキハ又他ノ一課ヲ爲
 シカクノ如ク更換シテ精神ヲ新ニシ氣力ヲ養ヘリト言
 傳タリ○牛董嘗テ學士便的禮ニ語テ我モシ吾國ノ爲ニ

何事ヲ爲ストモ吾當然ノ分トスルトヨロハハ特ニ勉
 強忍耐シテハハ事ヲ思察スルハミト云リ○コトニ似テ
 客不列爾亦理學者ナルガツノ學問進益ノ事ヲ自ラ語ラ
 予ユノ事ヲ勤テ思察シ得ルトコロアルガ如シト雖凡更
 ニ又思察セリ後ニ至テハ遂ニ吾心ノ全カヲコニ注ギ
 深思熟察シタリト云シトナリ

④ 人ノ天性甚ダ相遠カラズ

非常ノ功績ハ特ニ勉強忍耐ニ由テ得ラル、コナルガ故
 ニ豪傑ノ士多ク人ノ天性ハ大ナル差別ナシト云リ勃爾
 對法國ノノ説ニ大オアル人ト通常ノ人トツノ相去リ幾
 何モナシト云リ白加里以太利ノ説ニハ凡人誰ニ限ズ詩
 人トナリ辯士ト爲、コヲ得ベシト云リ禮節爾國ノ英國有名

ノ説ニ人ミナ画ヲ學デ成就スルヲ得ベク亦雕像家ト爲テ得ベシト云リ洛克英國心霊ノ大家黒爾白士地洛二人皆法國人ノ天ヨリ受タル聰明ノ性悉皆同等ニシテ優劣ナキトナリ故ニ甲ノ人能スルトコロノモノハソノ法則程課ニ從ヘバ乙ノ人モ亦コレヲ能シ甲ノ地位ニ達スベキナリト云テコレヲ信ゼリ

⑤蜂窠ノ喩并ニ光陰ヲ黄金ニ化スルノ論

製煉家達爾東ハ人ノ已ヲ稱シテ英才衆ニ超タリト云ルヲ聞ゴトニコレヲ承認セズレテ曰予ハタ勤勉ト積累トニ由テ吾ノ業ヲ成就シタリ戎翰他ハ自ラ已ヲ評シテ曰ク吾ノ心ハ蜂窠ニ似タリ甚ダ嘈騷混亂スルガ如クト雖也然ニ實ハ整然トシテ秩序アリテソレガ中ニ造化ノ

生スル精好ノ食物ヲ貯タリコレ皆勉強シテ已ザルニヨリ聚メ得タルナリ

凡ソ理學者創造者工藝ノ家ヲ論ゼバソノ尤モ神越ナル人ハ皆ソノ功績ヲ勤勉學習ノ事ニ歸セリ蓋シ勤勉ノ人ハ萬物ヲ化シテ黄金ト爲ノ手段アリト云ベシ光陰ト雖也亦コレヲ黄金ニ化セリ勉強シテ光陰ヲ造リバ光陰化即チ本卷ノ首アビナ是故ニ大名ヲ以テ一世ヲ傾動スルモノヲ觀ルニ大抵ハ中等ノ性質ヲ以テ勤勉學問シ恒久ニ耐テ倦ザルノ人ニシテ天資聰穎ナルモハハ甚ダ少キトナリ嘗テ寡婦アリ常ニソノ子ノ英靈俊邁ニシテ浮躁輕劑ナルヲ見テ嗚呼彼忍耐ノ天性アラスト云テ歎ジケルトナリソレ忍耐ノ心ナクシテ輕躁ノ性アルモノハ何

Who goes slowly, goes
* Sir R. Peel. long, and goes far.

事ヲ爲テモ、人ニ及ブテ能ハズ。タトヒ愚鈍ノ人ト馳驅ス
ルトモ、マタ必スコレニ後ル、トナリ。故ニ以太利人ノ諺
ニ徐々トシテ行歩スルモノハ久シケレバ、疲レズシテ遠
キニ行、トヲ得ベシト云リ。

六 熟復ノ益、并ニ比耳、諦記ヲ習フ事

善工夫ヲ做シテ、慣習シテ性ヲ成ス。トハ、凡ソ學業ヲ爲ス
ニ大ナル切要ノ事ナリ。コレヲ得タルノ後ハ、ソノ爲トコ
ロノ業、大ニ易、トヲ覺ユベシ。蓋シ何事ニ限ラズ、反復シテ
又、反復スベシ。書ヲ誦セント欲スルガ如キハ、幾遍トナク
熟復スベシ。シカルトキハ、始ハ甚難シト雖モ、然トモ勞苦
ヲ爲ルニ隨ヒ、自然ニ慣習トナリテ、次第ニ容易ニナルト
ナリ。是故ニ反復熟習セザレバ、至テ易キ技藝ト雖モ、成就

スベカラズ。反復熟習スルトキハ、至テ難キ學業ト雖モ、成
就セフルベキナリ。羅伯比耳ハ、ソノ材質中人ニ過スト雖
モ、英國議院ノ辯論家ノ魁首トナレリ。コレ幼童ノ時ヨリ
教ヲ受ケ、反復習熟セシニ由リ。比耳童子タリシ時、ソノ父
ソレヲシテ口ニ順テ、說話スルヲ習ハシメ、又安息日ノ
說法ヲ記憶セラル、程ヅ、暗誦セシメタリ。始ハソノ進
歩モ見エザリシガ、久シク已ザリケレバ、ソノ心ヲ用ル
慣習トナリテ、記憶次第ニ強ナリ。後ニハ容易ニ說法ヲ盡
ク暗誦シケルトナリ。コレヲ以テ、比耳ノ強記ニシテ、辨才
アルトハ、ソノ天稟ニハ非ズシテ、幼時ヨリ善工夫ヲ用ヒ
慣習シテ性ヲ成タルヲ見ルベシ。

七 小伎ト雖モ、亦忍耐ノ工夫ヲ要ス

**Time and patience change
the mulberry leaf to satin.*

小伎ト雖也。亦忍耐ノ工夫ヲ要ス。ソレ絃弓ヲ彈ズルガ如キハ、易ルベキニ似タレドモ、多少ノ勉カヲ要スルナリ。一少年カツテ日亞爾日尼ニ、幾年ノ間、絃弓ヲ學バレシヤト問ヒレニ、毎日十二時ツ、學一二十年ナリト答ヘケリ。藏臺ニテ女子ノ跳舞ヲ爲スモ、ト雖也。數年學習ノ後ナラデハ、場ニ登ルヲ能ハズ。答爾搖尼トイハル跳舞ヲ善セシ女子ハ、藏臺ニ出ル演習トシテ、二時ノ間、ソノ父ヨリ嚴課ヲ受タル後ハ、常ニ疲極テ氣絶シ、衣ヲ解レ、海綿ヲ以テ身體ヲ拭ハレテ、再ビ蘇醒セシト云リ。ソノ登場ハ、時輕快翻轉ノ妙ヲ得ルハ、コレニ由ルナリ。

⑧ 事業ヲ成スノ秘訣、并ニ桑葉ノ喻

高上ナル學術ニ至リテハ、ソノ進歩殊ニ遅シ。絶大ハ事業ハ、

一、次ニ成シ得ルヲ能ハズ。故ニ人ハ一生ハ、路ヲ行ガ如シ。一歩ヲ進ムトテ以テ足リトスベシ。デイスターハ、待スルヲ知ルハ、事業ヲ成就スル第一ノ秘訣ナリトイヘリ。穀ヲ獲ラント欲スレバ、必先種ヲ播キ、寧耐シテ久待ベシ。最モ美ナル菓實ハ、ソノ熟スルヲ必ズ最モ遅シ。東方ノ國ノ諺ニ、時日ト忍耐ハ、桑葉ヲシテ紬緞ニ變ゼシムト云リ。

⑨ 快樂ノ心、一日モ無ルベカラズ

人固ヨリ望ヲ掛ケ、事ヲ務メ、テソノ成就スルヲ忍耐シテ待ベシ。然レモ常ニ快樂ノ心ヲ失ベカラズ。蓋シ快樂ノ心ハ、事ヲ做スニ絶好ハ本資ナリ。一ノビレヨブ主教ノ論ニ、快樂ハ心ハ上帝道ニ於テ十分ノ九ヲ占タリトイヘルガ實ニソノ言ノ如ク、人生ノ職業ニ於テ、快樂ト勤勉トノ二者十

中ノ九分ヲ占タリ。快樂ノ心ヲ以テ勤勉ノ功ヲ積バ、ソノ事必ス成就シテ、福運必ズ至ルベシ。抑モ人生ノ高上ナル快樂ハ、其心公正明白ニシテ、敏快ニ功程ヲ做ス中ニアリシカシテ、ソノ他自ラカヲ奮ヒ、自ラ信任スル等ノ好性質ハ、コノ快樂ニ從テ生スルコトナリ。西德屋斯密士約克ノフヲストントイヘル法官領ノ住職ヲ命ゼラレシ時、ソノ心ニコレヲ甘ゼザレトモ、依然トシテ往キカヲ竭シテ、ソノ職ヲ行ント志タリ。斯密士曰、余自ラコノ地位ヲ好ムヲ務メ、自ラ吾心ノ慰和センコトヲ欲ス、モシ廢棄抛卻セラル、ヲ以テ怨望セバ、コレ剛腸男子ノ事ニアラスト云リ。學士呼ク新ニ職事ヲ求ント欲シテ、李圖ヲ去レトキ言ケルハ、余何ノ地ニ住スルトモ、上帝ノ福ニ賴テ吾ノ爲ベキコトヲ求

* Wealth of Nations

メ出シカヲ竭テ、コレヲ爲ベシ、モシ爲ベキコトヲ看出サルトキハ、我爲ベキコトヲ作り出スベシ。○一世ヲ裨益セシト欲シテ、功勞ヲ爲ス人ハ、就中久ニ耐テ業程ヲ勉メザルヲ得ズ。何ニトナレバ、功勞ノ輒成就ノ樂ハ、目前ニ見エザレバナリ。蓋シ播トコロノ種子ハ、嚴冬霜雪ノ下ニ埋藏セラ、ル、コトヲ知ル雖、然レドモ陽春ノ未ダ至ザル前ニ、農夫ハ播種ノ功ヲ竟ルコトナリ。抑モ一世ノ爲ニ利益ヲ謀リ、功勞ヲ甘ズル人、ソノ生時ニソノ志ノ成就スルヲ見ルヲ得ルモノモアリ。見ルコトヲ得ザルモノモアリ。羅蘭德希爾ハ、低價ヲ以テ書信ヲ國中ニ通ズルヲ得ベト、規制ヲ創シ、人ナリシガ生前ニソノ志ノ行ル、ヲ見タリ。然レ、阿丹斯密士ノ如キハ、久シク額拉士哥ノ學校ニ在テ、ウエルスヲ子

レヨンス邦國財用論ヲ著セシガ七十年ノ後ニ及ンデ
ハノ書始テ莫實ヲ結ビ世道民生ノ利益トナルヲ顯ハ
セリ。

*W. Carey.

加禮英國
人宝曆十
一年生天
保七年歿

⑩望ハ品行ノ本分ニ加禮
人モシ望ヲ失タランニハ天下ノ物コレニ儻ヤキモノナ
シ蓋シ望ヲ失フトキハソノ品行全ク壞ルヲナリ傳法
教士加禮ハ望ノ最モ深キ人ニシテ最モ樂只ナル人ナリ
マタ最モ剛毅ニシテ屈セザル人ナリ印度ニアリテ書ヲ
著ス時婆羅門三人ソノ寫字房ニ在テ給事シケルガ一日
ノ中ニ三人トモ疲勞ニ堪ザルホドナルニ加禮ハ少モ倦
色ハシ特ニ課業ヲ易テ精神ヲ休養セルノミ加禮ハ鞋工
ノ子ナリコノ時木工ノ子ワアトト云ルモノ又織工ノ子

マレシムト云ルモノ加禮ヲ扶給シコレト志ヲ合セケル
ガコノ三人ノ勉勞ニ頼リテセラムポールニ一ノ大ナル學院及
ヒ十六所ノ說法場ヲ建タリ加禮十六種ノ方言ヲ以テ經
典ヲ譯出ヒリ嘗テ印度ニ駐劄スル總督ノ許ニ會集セル
トキ一官アリ他人ニ問テ加禮ハ昔シ鞋工ニテアリシヤ
否ヤト云フソノ聲頗ル高リケレバ加禮直ニ答テサニア
ラス特ニ補鞋工ノミト答レトナリ○加禮童子ノ時ヨリ
難ニ遇テ屈沮セザル氣象ヲ顯セリ一日木ニ登タルニ足
ヲ失シテ地ニ落ちソノ膝ヲ毀リ數十日ノ間床ニ卧セリ
然ニソノ創痊エ始テ歩行スル時嚮ニ落タル木ニ登リト
ナリ後來傳法教士トナリテソノ剛毅ニシテ恐懼スル
ナキ行狀ハコノ時已ニソノ兆ヲ著セリ。

雍英國人
文政十二
年歿

* Dr. Young.

† Audubon.

① 學士雍ノ格言并ニソノ故事。

理學家雍ノ格言ニ凡ソ人他人ノ既ニ做得タルハ必
做得ベシト云リ故ニ雍ハ必ズ爲ト志タルハ縦ヒ難キ
事ニ逢ト雖モコレガ爲ニ退縮セザリシナリ雍始テ馬
架レ時同伴セシモノハ罷克禮ノ孫ニシテ善騎ノ名ヲ得
タルモノナリ雍ニ先テ馬ヲ馳セ往ケルガ路ニ當テ高柵
ノアリケルヲ跳リ越タリ雍モコレニ倣ヒ柵ヲ越ントシ
テ馬ヨリ落ツ一語ヲモ言ハズシテ又馬ニ登リ再ビ跳リ
越ントシテ又落ントセシガ馬ノ項ヲ緊ク持シテ地ニ至
ズ第三次コレヲ試ルニ及テ高柵ヲ難ナク飛ビ越タリ
② 舉度棒ノ事
韃靼王帖木兒蜘蛛ノ屢墜テ屈セザルヲ觀テ人ノ忍耐ヲ

以テ災禍ニ勝バトテ悟リコレ世人ノ知トコロナリ台
衆國有名ノ禽學者舉度棒ノ故事亦大ニ人ニ益アリ舉度
棒曰ク予昔シ思慮ヲ殫テ撰寫セル画ヲ失ヒテ今コ
レヲ語リテ熱好ハ心及ビ堅忍ハ心ヨク沮喪セル志氣ヲ
挽回スルヲ徴スベシ余嘗テ事幹アリテヒラデルヒアニ往
ベキコアリケレバ家ヲ出ル前ニ画圖ヲ集テ木箱ニ入レ
慇懃ニコレヲ一親戚ニ托シ損害ノ及バヌヤウニト命ジ
置シガ數月ノ後家ニ歸リテソノ木箱ヲ開キシレバコハ
イカニ歳ソノ中ニ居ヲ占テ子ヲ産シ千數ニ滿ヌベキ禽
鳥ノ画悉ク齧テ碎片トナレリコレヲ見テ心火上昇シ數
日ノ間恍惚トシテ失念セルモノ如シ既ニシテ我ニ回
リケレバ依然トシテ舊ノ如ク小銃ヲ手ニシ記簿鉛筆ヲ

自傳記第四卷

八

* J. Carlyle.

加來爾寬
政七年歿

携へテ林樹ノ間ニ往キ禽鳥ヲ捕へツノ形狀ヲ描寫セシガ前時ヨリハ好クハ覺エ三年ニ至ラズシテマタ木箱ニ満ルニ至レリ。

⑤ 加來爾ノ事

牛董ノ小犬ダイアモンド寫字檯ノ上ニアル蠟燭ヲ覆シソノ多年勉強シテ測算セシトコロノ稿紙ヲシテ一朝灰燼ニ化セシメタリコレニ由テ大ニソノ體氣ヲ傷リ鮮悟ノ力衰減セリト言傳タリ加來爾マタコレニ似タル意外ノ事ニ遇リソノ著セルフレンチレヴリユーシヨシノ第一冊ノ寫本ヲ友人ニ借タリシガ返スニ及ンテ客堂ノ地板ニ置シヲツノマ、忘タリ數十日過ルニ及ンデ印書工ヨリ促サレ始テコレヲ搜尋セシニ厨婢誤テ一束ノ廢紙ト思ヒ

* Rawlinson. † Layard.

火ヲ燃スクメニ用ヒ盡シト云リ加來爾痛惜スレバ爲ベキヤウナク因テ再ビ筆ヲ把リ記憶中ヨリ搜リ出シ草稿ヲ屬シタリ始メコノ書ヲ編著セシトキハ適意ノ事ナリシガコノ再々ノ屬草ハソノ勞苦慘痛オホカタナラズ然ドモ遂ニ堅定ノ志ニ由テコレヲ成就シケリカクノ如キノ故事誠ニ後人ノ法則トナスベシ。

⑥ 士提反孫瓦德久ニ耐テ倦ザル事

有名ノ創造者盡ク耐久ノ徳ヲ著セリ士提反孫常ニ少年ヲ勸勵シテ吾ノ爲シ如ニ爲スベシ恒心久耐ノミト云ケリ士提反孫ノ行動機器ハ十五年ノ功力ヲ以テ成就シ瓦德ノ蒸氣縮密機器ハ三十年ノ工夫ニ由テ成就セシナリ。

⑦ 羅林孫禮亞德ノ事

古蹟ヲ探討シ古文ヲ習讀スル人ニ恒心耐久ノ徳ヲ顯セ
 ルモノアリ。屋々微ノ古蹟ヲ查出シ及ビ久ク世ニ失レ
 字ト稱スル古文ヲ檢出セル語説ヲコ、ニ述ベレ。○東印
 度公司ニ屬スル一ノ武童波斯ノ格曼沙ニ寓シケルガ近
 處ヲ搜索シ、若下ノ尖字ノ石碑ヲ看出シテコレヲ寫取
 ガ皆古代ノ物ニテ史冊上ニ踪跡ノ絶タルモノナリ。ソノ
 中ニベヒストント云ル削ガ如キ巨巖ノ足ニ勒セル三種ノ
 文字即波斯リイジアンアレリアンノ文字アリケリ。コノ武童
 ソノ知トコロノ文字ヲ以テ知ザルトコロノモノニ比較
 シ頗ル尖字ヲ讀得タリ。コムパニイノ註司ナリシ羅林孫コ
 ノ文字ノ騰寫セルモノヲ英國ニ送りコレヲ査究ヒシメ
 タルガコノ時學師ノ中ニ一人モ尖字ヲ讀モノナシ獨リ

東印度會所ノ一書吏ソノ名ヲルリスト云ルモノ久クコ
 レヲ學ビタレバコノ騰本ヲ讀シメタリノルリスハベヒストン
 ノ巖碑ヲ見タルトナケレドコノ武童ノ騰本ハ謬誤アリ
 テ切當ナラズト曰ケリ。羅林孫因テ巖足ニ往キ相比較シ
 タレバ誠ニノルリスノ言ノ如ナリキ。羅林孫コレヨリ精細
 ニ學習シテ大ニ尖字ニ通曉セリ。夫尖字ヲ讀モノアリト
 雖モ多ク古碑ヲ查出スルモノナケレバ學習ノ材ニ乏カ
 ルベシ。然トキハ勞苦ヲ甘シ古蹟ヲ搜尋スル禮亞德ハ如
 モハソハ世ニ功アルト細々ナラヌトナリ。禮亞德ハ元倫
 敦狀師館ノ書辨ナリ。抑モ久ク世ニ亾タル文字ヲ查出シ
 及ビ罷皮倫ノ舊踪ヲ搜出スル人一ハ武學生徒一ハ印度
 會所ノ書辨一ハ狀師館ノ書辨ナリシト尤モ人ノ驚トコ

*Buffon.

口ナリ。禮亞德二十二歳ノ時、東方ニ行旅シ、歐法拉得ノ外、前人ノ未ダ至ラザル地ヲ探シト志シ、艱難ヲ冒シ、危険ヲ凌ギ、土人鬪戦セル間ヲ過ケルカ、ソノ人トナリ、和悦恭敬ニシテ、且勇敢忍耐ナリケレバ、禍患ニ罹ラズシテ、遂ニソノ志ヲ成就シ、三千年以上ノ古蹟、始テ世ニ顯ニケリ。蓋シ一人ノ身ニシテ、久シク湮滅セル遺物ヲ覓メ出シ、前史ノ缺漏ヲ補ヒ、後人ノ考証ヲ助ケタルコトハ、實ニ比類ナキ事ト云ベシ。ソノ著ハセルモニ、メツヲ屈々ハ、最モ人意ヲ喜バシムル實録ニシテ、人タルモノ獨力ヲ以テ大事ヲ成就スベキコトヲ証スベキ書ナリ。

⑥ 蒲豊晏起ノ習ヲ矯ル事

法國物産學ノ大家蒲豊ハ、平生ノ言ニ、英オハ忍耐ナリト

蒲豊宝永四年生天
明八年歿

イヘリシ程アリテ、極メテ勉強忍耐ナリシ人ナリ。後來大名ヲ顯スト雖モ、元來中等ノ資質ニシテ、ソノ心才敏速ニハ、アラザリシナリ。大産ノ家ニ生シカドモ、歡樂ノ事ヲ謝絶シテ、專テ學問ヲ好シ、徳性ヲ養ヒ、骨テ光陰ノ輕クベカラザルコトヲ思ヒ、ソノ晏起ノ習ヲ矯ント欲シ、力ヲ用ケルガ、遂ニソノ定シ時刻ニ起ルコト能ハズ。因テソノ僕若瑟ニ命ジ、六時前ニ已ヲ起シ得タランニハ、ソノ度ゴトニ銀錢ヲ與テ、賞トナスベシト約セリ。ソレヨリ若瑟毎曉務テ喚起スト雖モ、蒲豊或ハ病アリトイヒ、或ハ怒ヲ發ス。ソノ自ラ醒ルニ及テ、何故ニ已ヲシテ久ク床ニ眠シメタルヤト呵ケリ。一日若瑟賞銀ヲ得ント欲シ、幾回トナク起シガ、蒲豊常ニモ越テ頑固ナリケレバ、遂ニ冷水ヲ盤ニ盛リ、

コレヲ蒲豊寢衣ノ下ニ押入レソレヲシテ驚キ醒シメタ
 リ。若瑟ソノ後屢々カクノ如クニシテ起シケレバ、久キ後ニ。
 蒲豊晏起ノ習止ニケリ。コノ故ニ蒲豊常ニ「我著セル物産
 ノ書ソノ三四冊ハ若瑟ノカニ頼テ成リト云ケリ。
 蒲豊四十年ノ間書課ハ九時ヨリ二時ニ至ルマデヲ限ト
 シ、夜課ハ五時ヨリ九時ニ至ルマデヲ以テ限ト爲ス。ソノ
 精心勉力、常ニ習慣ト成リ、ソノ傳ヲ作ルモノ曰ク、課業ハ
 蒲豊ハ必用ハ具ナリ、學習ハソノ畢生樂迷ハ事ナリ、ソノ
 功ヲ成就シケル後ニ至ドモ、常ニ「我ハナホ數年ユノ學ニ
 身ヲ委ニシヲ望ムト云リ、自ラソノ著ストコロノ「エポック
 ドラナチクル」ハ、凡ソ五十年思ヲ凝シ、ハモノニシテト一度
 草稿ヲ易タリ、ソノ文辭ヲ琢磨シ、完美ナルヲ求ル。カク

ノ如クナリシナリ。

蒲豊ハ事務ニ老タル人ニシテ、何事ヲ做ニモ、甚ダ秩然ト
 レテ次第アリ、ソノ恒ノ言ニ「才氣アル人ニテモ、次第ナケ
 レバ、ソノ才カ四分ノ三ヲ失フト云リ、マダム子ツカー評シ
 テ曰ク、蒲豊常ニ英才ハ人ノ一事ニ心ヲ專ラニシテカヲ
 致スノ功驗ナリト云リ、嘗テ自ラ作文ノ苦樂ヲ述テ曰、予
 始メ文ヲ作ルトキ、大ニ疲倦セシガ已トヲ得ズシテ、再ビ
 子細ニ檢點セリ、大段文字ヲ能スルニ至リテ、猶モ困憊ニ
 堪ザリシナリ、然ニ最後ニ及テ、文字ヲ改正スルトヲ樂ミ、
 勞勉スルハ久ニ至ドモ、曾テ疲困スルトヲ覺ヘズト云リ。
 ○就中最モ著キ「ハソノ大著述ニ従事スル間、甚ダ痛苦
 ハル、病ニ罹シカド、コレガ爲ニソノ課程ヲ廢セザリシト

ナリ。

⑦ 斯格的文人ニシテ俗務ヲ蔑ゼザリシ事

詩文ヲ以テ一世ニ顯ル、モノ亦皆恒心ヲ以テ久ニ耐タル人ナリ。就中斯格的ノ履歷ノ如キソノ最モ表然著明ナルモノニシテ、後人ノ教訓ト爲ニ足リ。斯格的ハ蘇葛蘭ノ有名ノ著作家ニシテ、ソノ勤勉ハ、性質ハ、狀師館ノ書辦トナリ、多年勞碌ナル賤事ヲ爲ル時ヨリ慣習トナレリ。晚間ノミ自己ノ暇ナリシカバ、書ヲ讀ミ、學ヲカタリ、書辨トナリシ時、一枚三邊士ノ銅錢ノ工料ナリシガ、時トシテハ、一晝夜ニ百二十枚ヲ寫シ、三十時令ヲ得テ零冊ヲ買タリシトナリ。

斯格的中歲以後、常ニ我ハ職事ヲ勉ル人ナリト言テ、頗ル

* Sir Walter Scott.

斯格的の明
和八年生
天保三年
歿

自負シタリ。故ニソノ説ニ以爲ク、文藝ノ人或ハ尋常ノ職業ヲ做、一ツ嫌ヒノアリ。然レコレヲ嫌フハ無益ノ事ナリ。且コレノミナラズ、毎日若干ノ時限ヲ實事實務ニ費ス、トハ人ヲシテ却テ進益アラシムルトナリ。斯格的の後ニ壹丁不公堂ノ書吏タリシガ、ソノ著作ノ業ヲ朝飯前ニ完了シテ、日間ハ公堂ニ伺候シ、文書印契ノ事ヲ解理シケリ。洛寡的評シテ曰ク、斯格的藝苑ニ忙シク馳騁スル間ニモ、許多ノ時日ヲソノ本分ノ職務ニ費セリ。蓋シ毎年ノ間、半年ハ俗務ニ從事セシナリ。○ソノ平生ノ持論ニ、予ハ職務ニ由テ口糧ヲ得、トヲ要ス。文藝ヲ以テ生計ヲ爲、トヲ欲セスト云リ。

斯格的ハ定規ヲ立テ時刻ヲ愆ザル人ナリ。サレバコソ、許

多ノ著作ヲ成就シテ、綽然トシテ餘地アリシナレ。他人ヨリ書東到ルトキハ、即日ニ答書ヲ作り、每朝五時ニ起キ、髪ヲ理シ、丁寧ニ衣服ヲ着ケ、六時ニ文案ニ坐セリ。紙ハソノ前ニ整テ居キ、引用考證ノ書ハ、樓版上ニ順序ヲ亂ズ、秩然トシテ圍繞シ、ソノ愛狗ハ、排列セル書籍ノ外ニ守候セリ。九時十時ノ間ニ朝飯ノ設備テ、家人會食セル比ニハ、斯格的、是日ノ課程ハ十分ニ完了ス、ソノ自己ノ語ニ既ニソノ日ノ課業ノ項ヲ扼セリト云リ。斯格的業既ニ勤タリト雖、學既ニ博ト雖、庀功夫ヲ積ル、歲月既ニ久ト雖、敢テ自ラ信ゼズシテ、己ノ無能ナルコトヲ認リ、嘗テ曰ク、余自ラ平生ヲ顧ニ、イヅクニ在テモ、己ノ愚昧ニ捻ラレ、鑿打セラレシトヲ覺ユト云リ。

大知識愈多ケレバ、愈學問ノ足ザルヲ覺シ、上ニ言ル斯格的ノ如キハ、真正ノ知識、真正ノ謙虛ト云ベシ。蓋シ人着實ニ知トコロノモノ愈多ケレバ、ソノ自ラ足ノ心愈少シ、トリテイコルヲ於テ、一書生ソノ教育ヲ受ル業未ダ完カラズシテ、學校ヲ去ジト欲スルモノアリ、學師ニ別ヲ告ケレバ、學師コレニ向テ、果然ヤ、吾ハ特ニ吾業ヲ始カルハ、ミト云テコレヲ非弁セリ。○一種ノ人アリ、許多ノ事ヲ知トモ、特ニソノ皮膚ノミニシテ、到底一事ヲモ始終貫徹セザルモノアリ、カクノ如キ人ハ、自ラ滿假シテ、ソノ才ニ矜ナリ、然レ賢智ノ人ハ、自ラ謙虛シテ、凡ソ己ノ知トハ、口ハモ、ハハ未ダ知ラルトコロハ、モハナリト思リ、故ニ牛董ハ、予ノ學問ハ、特ニ海中淺渚ニ在テ、螺蛤ノ類ヲ拾

ノミ。真理ノ大海ハ浩トシテ。涯際ナシ。コレ。皆未ダ。檢査ヲ。經ザルモ。ノリト云リ。

先戒。伯律敦市ヲ閱シ書ヲ讀事

* J. Britton

他。家屋建造ノ書ヲ著セル人ニシテ。維爾的舎ノ燒燬者ノ子ナリ。伯律敦生ル時。ソノ父家産ヲ破リ。狂病ヲ發シタレバ。ソノ伯ナル賣酒家ニ給役シケリ。其後疾病多リケレバ。ノノ伯僅ニ二奇尼ノ銀錢ヲ與テソノ家ヲ去シ。ハソノ後七年ノ間。種々困難ハ事ニ耐ケルガ。ソノ自ラ作ル傳ニ。コノ事ヲ述テ曰ク。余嘗テ毎七日十八邊。尼ヲ以テ陋屋ヲ借シガ。其中ニ在テ心ヲ學問ニ縱ニセリ。冬日ノ夜。火ヲ具ル。能ザルガ故ニ。毎ニ臥床中ニ在テ書ヲ讀シト云リ。伯律敦

伯氏明和八年生安政四年歿

足ニ鞋ナク。身ニ裏衣ナクシテ道路ヲ行シ。人屢見タリ。後倫敦酒家ニ給事シ。曉七時ヨリ夜九時ニ至ルマデ。地窖室ニ在テ。ソノ職事ヲ爲ケルガ。暗中ニ鎖閉セラレ。且勞役過多ノルニヨリ。身體ノ和ヲ失ヒタリ。コヽニ於テ。毎七日。十五時令ニテ一ノ狀師ニ傭レテ書手トナリ。ソノ暇ニハ攤書店ヲ閱シ。智見ヲ貯ル。トヲ務トス。コレソノ書ヲ買。下能ザル故ナリ。二十八歳ノ時。早ク一書ヲ著ス。ソノ名ヲ「ゼ」エニテ。ル。プライジングアドヴェンチャーア。フ。ピザ。ロト曰フ。コノ時ヨリ死ニ至ルマデ。五十五年ノ間。著述ノ事ニ時日ヲ送リ。ソノ世ニ公ニセル書。八十七種アリ。就中ゼカセーダラル。アンチクイティス。ヲ。イングランドト云ルモノ。全部十四冊。尤モ大著述ニシテ。實ニ伯律敦ノ勉強シテ倦ザル。トヲ顯セル紀功碑ト稱スベ

老同弘化
五年歿

*London.

①老同農圃全書ヲ著ス事

老同ハ壹丁不_レ近トコロノ小農ノ子ナリ。童児ノ時ヨリ。園圃ヲ好ミ。才思ヲ著セシ故ニ。ソノ父ランドスケイプガデナイ。樹木ヲ栽培シ風ノ家ニ送り。徒弟トナラシメシガ。各七日。ゴトニ。二夜ハ曉ニ達スルマデ眠ラズシテ。ソノ學ヲ勉メタリ。夜課ニ法蘭西語ヲ學ビケルガ。未ダ十八歳ニ及ビシテ。アベラードノ傳アベラードハ明辨ノ學。算學。上帝ヲ。英語ヲ以テ學ニ明ナル法國ノ人ナリ。譯出ヒリ。二十歳ノ時。ソノ記簿ニ書シテ曰ク。予。今。二十歳ニ及リ。吾。一。生。ノ。三。分。一。已。ニ。過。タリ。然。ニ。未。ダ。邦。人。ノ。爲。ニ。利益トナレハ。下。ナ。キ。ハ。イ。カ。ニ。ゾ。ヤ。ト。ソノ夙ニ大志ヲ抱ル。カクノ如シ。又日耳曼語ヲ學ビ始ケルガ。幾何モナク

*Samuel Brown

善。コレニ通ビリ。農圃種藝ノ事ヲ研究セシガ爲ニ。歐洲他邦ニ旅遊スル。二回。コレニ由テ。ソノ農圃全書ノ卷帙浩大ニシテ。必用有益ナルモノヲ著セリ。ソノ勉強勞苦。真ニ比類ニ乏カルベシ。

②撒母耳德留刁惡ノ性ヲ改テ著作家トナリシ事

撒母耳德留ハ。有名ノ著作家ナリ。ソノ履歷亦表然トシテ世ニ顯ル。其父ハ高奴瓦ノ工人ナリ。甚ダ貧カリシガ。ソノ二子ヲ近所ノエベニーエウイーキスクールニ一週七日ニ修金僅ルヲ收ムニ送リ學シメタリ。ソノ兄シヤバスハ。學習ノ事ヲ好ケルガ。德留ハ。蠢才ニシテ嬉遊ヲ好ミ。不良ノ事ノミ行ケリ。八歳ノ時。錫礦ニテ錫ヲ淘スル小僮トナリ。一日僅ニ三邊士半ノ工錢ナリ。十歳ニ及テ。鞋工ノ徒弟トナリシガ。

大ニコレヲ苦ミ。逃レ去テ。海賊トナラント欲スルヲ度ヤナリ。他人ノ園ニ入り。菓實ヲ盗トキハ。常ニ惡童ノ魁首トナレリ。年長ズルニ及テ。盜竊及ビ走私賣買等ノ事ヲ好テ爲リ。抑モコノ時ニ當テ。クラフトホールト云ル郵ノ人民大率走私賣買ヲ做ケルニヨリ。或夜一ノ密商船海港ニ近ケレバ。貨物ヲ陸ニ輸ベキ用意セヨト云ル報告アリ。人民海岸ニ聚リ。二隊ニ分レ。一隊ハ暗號ヲ爲シ。貨物ヲ收拾セン爲ニ。岩礁ニ残り居リ。一隊ハ舟ニ乗りテ貨物ヲ運輸セントス。其夜甚ダ暗黒ニシテ。僅ニ少許ノ船貨ヲ上陸セシ比。大風吹起リ。德留ノ乗リ舟忽チ沈ケリ。三人ハ溺死シ。德留及ツノ他二三ハ泗ケルガ岸マデ二里隔リタル上ニ。黑夜ナレバ。凡ソ三時間ニシテ。辛シテ岸ニ近キ岩礁ニ達セシ

ガ。翌早ニ至ル。全身寒テ動カズ。恰半死スルモノニ似タリ。ツノ夥伴ユレヲ看出テ。船貨中ニアリシ火酒ヲ飲シメタレバ。ユレニヨリ歩行シテ。ソノ寓居ニ歸リテ得タリ。德留コノ危難ヲ免シヨリ。大ニ悔悟シ。才惡ノ性ヲ改メ。恭謹ハ人トナリ。性行矯ニ一變セシカバ。ツノ父再ビ德留ヲシテ鞋工ヲ業トナサシメケリ。ツノ暇ニハ。書ヲ讀ミ文字ヲ書スルヲ學ビシガ。數年ノ後マデハ拙惡ナリケリ。一友ツノ書ヲ評シテ。墨ニ浸レシ蜘蛛ノ紙上ニ跽行セル痕跡ノ如シトイヘリ。德留後ニ此時ノ事ヲ自ラ言テ曰ク。讀ム愈多ケレバ。愈吾ノ愚昧ナルヲ覺ユ。愚昧ナルヲ覺ルハ。愈多シバ。愈コレニ勝ト欲シテ。勢カマス。増盛ヒリ。瞬息ハ。暇ト雖モ。コレヲ讀書ニ用ザルヲナシ。然ル予手工ヲ以

Locke's Essay on the Understanding

テロヲ餽スルコトナレバ、ツノ閑暇甚ダ少シ。故ニ食時ゴト
ニ一冊ヲ前ニ置キ、五六枚ヅク、讀ヲ以テ定規トナセシナ
リ。嘗テ洛克ノ性理書ヲ讀シガ、コレヨリ大ニ感ズルトコ
ロアリテ、始テ形而上ノ理學ニ手ヲ下サント志シケリ。自ラ
言ケルハ、ユノ書余ヲシテ夢死ヨリ警覺セシメ、余ヲ導テ、
卑下ノ見識ヲ脱セシメタリ。
德留ハ自己ハカニ資テ、産業ヲ營ント欲シ。少許ノ本錢ヲ
以テ家業ヲ做シ、始シガ、ツノ品行堅實ナルニヨリテ、鄰人
コレニ金ヲ借ケリ。然レモツノ勤勉ナルニヨリ、一年ニ滿ス
シテ、コレヲ清還ス。德留志ヲ立テ、一物モ決シテ人ニ借ス
ト誓ケレバ、晩食ヲ喫セズシテ、睡ニ就コト屢クナリ。ツノ家
業ヲ勉強スル間ニ、心智ヲ研カント欲シ。天學史學ヲ學ビ、尤

モ心ヲ專ニシテ、性理學ヲ講究ス。ツノ言ニ曰ク、予、性理學
ヲ觀ルニ荆棘ノ路ノ如キヲ覺レガ、遂ニツノ中ニ入ント
志シ、
德留鞋ヲ作り學ヲ勉ル間ニ、マタ國政ヲ論ズルコトヲ始ケ

レバ、村中ノ議論ヲ好ムモノツノ店ニ聚會セリ。彼モシ來サ
レバ、德留マタ他人ノ家ニ往キ、政事ヲ談ジケリ。カクシテ
多ク光陰ヲ費スガ故ニ、時トシテハ中夜ニ至マテ、襪ヲ作
リ、白晝ノ空閑ヲ補ケリ。一夜、鑿ヲ以テ革ヲ打チ、勞作セル
時、一ノ小童、店中ノ火光ヲ見テ、戸ノ鑰孔ニ口ヲ附ケ、
メーカ、
聲ニ呼リタリ。ソノ後、德留コノ事ヲ一友ニ語ケレバ、ツノ
友何故ニツノ童子ノ跟ヲ追テ捕ザルヤト問フ。德留答テ

*a Essay on the Immaterialty and Immortality of the Human Soul.

曰ク、否否、コノ一語ヲ聞シトキ、予ノ胆ヲ喪ヒ、心ヲ驚セシ
 一、譬、シニ物ナシ、タトヒ小銃ヲ吾ノ耳邊ニ放ストモ、コレ
 ニ過ベカラス、カノ時、予オボヘズモ、作業ヲ手ヨリ落シ、獨
 リ語テ、實ニ然リ、實ニ然リ、然レドモ今ヨリ後ハ、汝ヲシテ再
 ビカクノ如ク言フ得ザラシムベシト云タリ、童子ハ一
 叫、予ニ於テ上帝ノ聲ヲ聞シガ如ク、實ニ吾終身ノ益トナ
 レリ、蓋シコノ後、予今日勞作スベキハ、決シテコレヲ明
 日ニ委、勉、強、スベキ時ハ、決シテ等間ニ過ザリシハ、コノ
 一、語ノ教訓ニ頼ルコトナリ、
 コノ時ヨリシテ、徳留國政ノ議論ヲ止テ、ソノ光陰ヲ用テ
 一意ニ讀書學問セリ、然レモ職業ヲ以テ第一ニコレヲ重シ
 ケル故、決シテ讀書ノ爲ニ職業ヲ妨ゲ廢スルコトナシ、既ニ

シテ、徳留婦ヲ娶リ、兒子ヲ生タリ、別ニ書室ノケレバ、庖厨
 ヲ以テ書室ト爲シ、別ニ文案ナシ、婦ノ風箱ヲ以テ文案ト
 ナス、羣兒啼聲ノ中ニ於テ、悠然トシテ、詩歌ヲ作り、文章ヲ
 著ハセリ、ソノ有名ナル、靈魂無質不死ノ文ハ、此時ニ作レ
 リ、今日ニ至テ、ナホ世ニ重ゼラル、徳留ハコノ後次第ニ聲
 名隆起シ、著述ヲ以テ家ヲ成ス、至リクレバ、コレニヨリテ
 少モ驕矜スルノ心ナシ、サレバ自ラ、箒ヲ持シテ、門外ノ塵
 ハ、掃ヒ、又弟子ト共ニ煤炭ヲ運ケリ、蓋シ徳留職業ヲ以テ
 本分トナシ、コレニ由テ生計ヲ做シ、コトヲ欲ス、故ニ藝文ヲ
 以テ餘事トナセリ、然レモ晩年ニハ、專ラ筆墨ニ從事シ、好書
 數種ヲ著ハス、自ラ巳ノ事ヲ言テ曰ク、予極卑賤ヨリ起テ、
 吾一家ノモノヲシテ、體面アル生涯ヲ做シ、至シメタルハ、

自効論第四編

三

他ナシ。特ニ本分ノ業ヲ勉強シ。儉素ヲ守リ。德行ヲ崇セシ
ニ由テ得ラレタルナリ。上帝ノ命實ニ予ノ勉勵ヲ嘉シ。予
ノ志願ヲシテ成就ニ至ラシメタリ。

⑤ 休母忍耐ノ力ヲ以テ政務ニ功勞アル事

若瑟弗。休母ハ。以上諸人ト。ソノ事業甚ダ異ナリト雖。モ
ノ忍耐ノ精神ニ於テハ。均ク世ニ著ルシ。休母ハ。ソノ資質
中等ナル人ナリ。然レモ。ソノ志向。正直ニシテ。事ヲ作。トシテ。勉
メ。ソノ記號ニ忍耐ハ。字ヲ用シ。ガ實ニ能。コレヲ行ハリ。幼
時ニ其父死シケレバ。ソノ母。モントロースニ。小店ヲ開キ。職業
ヲ勤テ。兒子ヲ育養シ。休母ヲ。外科醫ノ家ニ送リ。徒弟トナ
ラシム。休母ソノ業ヲ成テ後。船中ノ醫トナリテ。屢々。印度
ニ至リケルガ。性情和適ニシテ。職業ヲ勉勵スルニ由テ。上官

ノ人ニ信用セラレ。女第ニソノ身登進セリ。コノ時。麻拉答
ト戰アリテ。一隊ノ長トナル。休母暇アレバ。麻拉答ノ方言
ヲ學ビ。善コレニ通ゼシ故ニ。偶譯官死シタレバ。ソノ職ニ
任セラレタリ。且ツ軍士ニ金ヲ給スル職。及ビ文書ヲ郵送
スル職ヲ兼テ命ゼラレシガ。皆ヨク備辦セリ。且軍中糧食
ノ事ヲモ掌理セシナリ。凡ソ十年ノ間。東洋ニアリテ。カク
ノ如ク職事ニ鞅掌シ。英國ニ歸ケレバ。先ソノ俸賜ヲ以テ

ソノ親族ノ貧者ニ賑給セシトナリ。
休母ハ。勉強ヲ好ミ。職事ヲ嗜ム。ソノ天性ナレバ。暫時モ安
佚ヲ以テ。日ヲ度下能ズ。故ニ國中ニ旅行シ。處々人民ノ情
狀ヲ察シ。又他邦ニ歷遊シ。ソノ智識ヲ廣ケリ。一千八百十
二年。文化英國ニ歸リ。バカ門ニ入り。議士ノ員ニ列セリ。三

十四年ノ間、議院ニ在テ人民ノ利益トナルベキヲ建議シ、功勞ヲ積ミ、或ハ刑法改革ノ事、或ハセイヴィングス、ハレクス、貧人ノ爲ニ設クル銀行ナリ、貧人少シ、金ヲ用、ニ預置ケバ、次第ニ貯フルヲ得、ベク又イツニモ要用ノ時、ハ直ニ收受スルヲ得、ベク又ヲ創置スル、或ハ人民ノ利益ヲ増シテ受ラルベキナリ、或ハ財用ノ道ヲ論ジ、或ハ民委官ノ數ヲ増ベキヲ論ゼリ、是等ノ事ヲ行ント欲スルトキハ、皆心カヲ竭シテ從事セリ、故ニ一時他人ヨリ調笑ヲ取リ、駁議ヲ受ト雖、元來ソノ丹誠謹慎ノ心ヨリ出レバ、遂ニ衆人ノ公許ヲ得テ、ソノ志遂ニ行レ、闔國ノ利益トナリケリ、休母曉六時ニ起キ、文案ニ就キ、書ヲ草シ、公事ノ人ニ接スル、時トシテハ、一朝ニ二十人ニ及リ、抑モ休母多年ノ間、國政民事ヲ料理シ、屢々獨見ヲ以テ衆論ニ抗シ、タト

ヒ、調笑ヒラルトモ、更ニソノ心ヲ動サズ、ソノ志ヲ屈セズシテ、後ツレニソノ説ノ世ニ行ル、ヲ生前ニ見ル、ヲ得タリ、是ソノ忍耐ノ德、實ニ儔類スクナキトモト云ベシ

斯邁爾斯自助論第四編終